

沖縄県栽培漁業センターの概要

1. 沿革

- (1) 昭和55年～58年度 用地取得及び基本整備事業
- (2) 昭和58年4月 沖縄県水産試験場の支場として設置される（沖縄県行政組織規則第208条。昭和58年3月31日改正。組織の名称：沖縄県水産試験場支場栽培漁業センター）。
- (3) 昭和58年10月25日 開所式
- (4) 昭和59年度・昭和61年度・昭和62年度 増強施設整備事業（水槽上屋・加温施設・濾過施設等の整備）
- (5) 昭和63年4月 水産試験場支場の位置づけから独立。組織の名称：沖縄県栽培漁業センターとなる（沖縄県行政組織規則第208条の2。昭和63年3月31日改正）。

2. 組織

沖縄県農林水産部 ― 水産振興課 ― 栽培漁業センター

3. 庁舎の所在地

住所：〒905-02 沖縄県国頭郡本部町字大浜853-1

電話番号：(0980) 47-5411 FAX番号：(0980) 47-5412

最寄バス停：本部半島線（名護バスターミナル発）大小堀バス停下車徒歩3分

4. 運営方式

県 営

5. 職員及び主な担当業務

所 長 新 垣 盛 敬（総括）

主任研究員 大 城 信 弘（貝類種苗生産,棘皮類種苗生産）

主任研究員 与那嶺 盛 次（棘皮類種苗生産）

主任研究員 勝 俣 亜 生（魚類種苗生産,餌料生物培養,ハマフエフキ放流技術開発）

研 究 員 久 保 弘 文（餌料生物培養,魚類種苗生産）

研 究 員 木 村 基 文（甲殻類種苗生産,魚類種苗生産,タイワンガザミ放流技術開発）

研 究 員 仲 盛 淳（甲殻類種苗生産,棘皮類種苗生産）

技術補佐員 仲 村 伸 次（魚類種苗生産,餌料生物培養）

副 主 査 石 川 慶 子（庶務,会計）

※転入：久保弘文（水産試験場）、石川慶子（北部家畜保険衛生所）

転出：多和田真周（水産業改良普及所）、備瀬澄子（県企業局北部浄水管理事務所）

※新採用：仲盛淳

6. 受け入れ研修生名簿

氏名	国籍	名	期 間	所 属	研 修 内 容
三好英人	日 本		平成6年6月1日から 平成7年3月31日まで	タヒチパールジャパン	貝類種苗生産
上村敏也	日 本		平成6年10月27日から 平成6年12月28日まで	青年海外協力隊 (派遣前研修)	貝類種苗生産

7. 種苗生産実績

(1) 対象魚種：ハマフエフキ・オーストラリアキチヌ・マダイ・シマアジ・タイワンガザミ
シラヒゲウニ・タカセガイ・ヤコウガイ

(2) 魚種別、年次別種苗生産実績

魚種別	年次	平成6年度	備 考
ハマフエフキ		484 (21.6)	上段：千尾 下段：ミリ()内
オーストラリアキチヌ		0	
マダイ		792 (24.8)	-：実施せず +：少数生産 0：生産出来ず
シマアジ		-	
タイワンガザミ		1,290 (3~5)	
シラヒゲウニ		103 (3)	
タカセガイ		133 (5.7)	
ヤコウガイ		-	

(3) 種苗販売実績

平成6年度			
マダイ		ハマフエフキ	
5円/尾	647,000	8円/尾	302,000
35円/尾	32,500	38円/尾	22,500
	679,500		324,500
合 計 金 額			1,010,000

8. 予算(令達)

単位：千円

区分	年度	平成6年度	備 考
運 営 費		2,537	
生 産 事 業 費		40,243	
栽培漁業技術開発事業費		4,068	(事業名) 放流技術開発
沿岸漁業整備事業等調査費		5,000	
合 計		51,848	

9. 施設の概要

(1) 敷地等

	基本施設	増強施設	そ の 他	備 考
敷地面積	11,067㎡			県有地
使用海面	0㎡		5,200㎡	生簀40面

(2) 建設事業費

単位：千円

	基本施設整備	増強施設整備	そ の 他	備 考
敷地取得費	169,000	0	0	
設備整備費	456,225	150,000	0	
環境整備費	0	0	0	
合 計	625,225	150,000	0	
(国庫補助金)	(243,750)	(75,000)		

(3) 建物

施設名	規模・構造	面積 (㎡)	備考	施設番号
管理棟	鉄筋コンクリート 2階建	396		①
採苗棟	" 平屋建	252.4		②
調餌工作棟	" "	194.8	上屋貯水タンク	③
機械棟	" "	84		④
ポンプ棟	" "	36		⑤
車庫	" "	60		⑥
飼育棟	鉄筋スレート、コンクリート水槽	774	加温装置付水槽	⑦
濾過棟	FRP 自動逆洗式	6.72	42 t / h ・ 2基	⑧
貝類採苗施設(1)	軽量鉄骨ビニールハウス 平屋建	225		⑨
貝類採苗施設(2)	" "	225		⑩
網倉庫	鉄筋コンクリート "	78.15	平成5年度増設	⑪

(4) 池・水槽

① 容量総括表

飼育水槽 (㎡)					餌料培養水槽 (㎡)			合計
魚類	甲殻類	貝類	ウニ類	計	動物性	植物性	計	
400	258	82.5	128	868.5	450	690	1,140	

② 用途別

用途区分	規格・使用容量 (㎡)			数量(面)	備考	施設番号
親魚水槽	RC	φ 4.0m × 2.5m	30	5	魚類	⑫
	FRP	5.0m × 1.2m × 0.85m	4	2	甲殻類	⑦
飼育水槽	RC	4.0m × 7.0m × 2.0 m	50	5	魚類	⑬
	RC	φ 7.0m × 1.3m	50	2	"	⑦
	RC	φ 10.0m × 1.3m	100	2	甲殻類	⑦
	RC	φ 7.0m × 1.3m	50	1	"	⑦
	FRP	5.0m × 1.0m × 0.55m	2.75	30	貝類	⑨⑩
	RC	8.0m × 1.0m × 1.0 m	8	3	ウニ類	⑭
	FRP	5.0m × 1.5m × 0.9 m	6	4	"	⑮
	FRP	5.0m × 1.2m × 0.85m	4	20	"	⑯
餌料培養水槽	RC	4.0m × 7.0m × 2.0 m	50	5	動物性	⑰
	RC	4.0m × 2.0m × 1.5 m	10	5	"	⑱
	RC	φ 7.0m × 1.3m	50	1	"	⑦
	RC	10.0m × 7.0m × 2.0 m	100	6	植物性	⑲
	キャンパス	φ 10.0m × 1.0 m	70	1	"	⑳
	キャンパス	4.0m × 5.0m × 1.0 m	20	1	"	㉑

(5) 機械・設備

機 械 ・ 設 備	型 式 ・ 能 力	数 量	備 考	施設番号
ポ ン プ	渦巻ポンプ 11KW 2.24m ³ /分 (全揚程20.8m)	3		
ブ ロ ワ ー	アンレットルーツブロワー	4		
	① 11KW, 6.0 m ³ /分, 0.6kg/cm ²	(3)		
	② 3 KW, 1.15m ³ /分, 0.6kg/cm ²	(1)		
ジェット・ウォッシャー	11 KW, 60.0kg/cm ² , 0.6 l/分	1		
発 電 機	100KVA	1		
冷 凍 ・ 冷 蔵 庫	冷凍 7.5KW (-35°C) 26m ³	1		
	冷蔵 2.2KW (-10°C) 19m ³	1		
ボ イ ラ ー	400,000kcal/h, 7.5KWポンプ 2基	1		⑳
自 動 給 餌 機	0.045KW, 6 l/tank	14		
自 動 底 掃 除 機	0.4KW, 最大排水量 50 l/分	2		
自 動 洗 網 機	13 KW, 10m角/60分 120 l/分	1		⑳
ワ ム シ 収 穫 機	100V-0.2KW	2		

(6) その他の設備

名 称	規 格 等	数 量	備 考	施設番号
作 業 船	FRP 1.10トン 50馬力	1	小割生簀 40面は平成5年度 増設。 センター 地先中間 育成場	⑳
“	FRP 0.30トン 9馬力	1		
フ ォ ー ク リ フ ト	2トン ディーゼル	1		
作 業 車	貨物車 2トン ガソリン	1		
“	貨物乗用車 1,800cc ガソリン	1		
小 割 生 簀	5 m × 5 m	40		⑳
沈 澱 池	素掘り石積み 375m ²	1		⑳
取 水 管	ヒューム管 φ 1.0m × 93m	1		⑳
棧 橋	鉄筋コンクリート 斜路41m, 長さ49m	1		⑳
貨 客 兼 用 自 動 車	1,800cc ガソリン	1		

(7) その他関連事項

① 海水揚水量

日間揚水量 5,000 m³/日 (盛期)

日間揚水量 9,700 m³/日 (最大能力) 但し、全基を24時間連続運転の場合の数値

② 契約電力

契約容量 72KW/H

契約種別 業 務 用

(8) 施設の配置図

次頁に示した。

